

福岡県大牟田市 就労移行支援 就労継続B型 ディスカバリー

事業所紹介多機能事業所からの再起動

Project Manager:

大牟田特別支援学校

多機能型事業所 ディスカバリー
橋本恵里香

Project name:

特別支援学校と就労支援施設の協働

事業所紹介

医療法人CLSすがはらの多機能型事業所「ディスカバリー」は以前より運営していた就労移行支援に就労継続支援B型を開所し多機能事業所として1年経過しました。多機能事業所なった昨年度より、特別支援学校との連携を強化し職場実習や就労アセスメントを積極的に受け入れ、利用者の就労支援を行っています。

具体的内容

特別支援学校からの実習生を受け入れ、就労アセスメントも実施することで、利用者が就労に向けたステップを踏む機会を提供しています。さらに、地域課題である高齢社会、ひきこもり、不登校などに対して、障害の有無にかかわらず幅広い支援を行っています。また、社会福祉士、作業療法士、キャリアコンサルタント、ユニバーサルマナーインクルージョニストといった支援員により、社会的な課題、就労移行から継続支援まで対応可能な包括的なサポート体制を整えています。

アピールポイント

特別支援学校と連携することで、地域社会の課題解決に向けた活動を進めています。特に、障害の有無を問わず多様な受け入れを行い、多様なスタッフ育成にも力を入れています。この取り組みは、地域の人材不足を補うだけでなく、利用者にとっても多様な人との交流が就労意欲を高め、就労継続支援につながるものです。

成果

多くの実習生を受け入れ、その多くが実際の職場環境での経験を通して成長しています。また、利用者も多様な支援者との関わりを通じて、就労意欲の向上や継続支援へのステップを踏むことができました。さらに、地域の方々や学校との連携を通じて、困難事例の掘り起こし等、支援の輪を広げることに成功しています。

課題や展望など

今後の課題として、さらに多様なニーズに対応できる支援体制を整える必要があります。地域の高齢社会、ひきこもり、不登校といった課題に対し、包括的なアプローチを継続していくことで、持続可能な支援モデルの構築を目指します。また、より多くの支援学校や地域社会との連携を強化し、より多くの利用者が就労の機会を得られる環境を整備していきます。

